SONY

4-100-124-02 (1)

お客様・販売店様・特約店様用

テーブルトップスタンド

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

> **お客様へ**
> **本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。**

⚠警告 安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

販売店様・特約店様へ
プラズマテレビの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧の上、設置を行ってください。取り付け不備や、取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を負いません。なお、この取扱説明書は、取り付け作業後にお客様に渡してください。

このテーブルトップスタンドはソニー製の下記指定機器専用です。指定機器以外にはお使いにならないでください。

指定機器（2004年4月現在）

テーブルトップスタンド	SU-P42T2	SU-P50T2	
フラットパネル デジタルテレビ	KDE-P42HX2 KDE-P42HX2N KDE-P42HZ1	KDE-P50HX2 KDE-P50HX2N KDE-P50HZ1	KDE-P55HX2 KDE-P61HX2 KDE-P61HX2N

SU-P42T2/SU-P50T2

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒・落下などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

警告表示の意味

取扱説明書では、右のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号			行為を禁止する記号
火災	感電	注意	禁止

お客様へ

⚠警告 火災 感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・転倒・落下**などにより**死亡**や**大けが**の原因となります。

取り付けや設置作業は専門業者が行う

ディスプレイは大変重いので、落下や転倒により打撲や骨折など大けがの原因になります。
取り付けは専門業者にご依頼ください。

注意

転倒防止の処置をする

転倒防止の処置をしないと、ディスプレイが転倒し、けがの原因となることがあります。メインブラケット上部の転倒防止金具にひもやクサリなどを通して壁や柱などにつなぎ、転倒防止の処置を行ってください。

注意

堅くて平坦な面に設置する

傾斜のあるところに設置すると、テーブルトップスタンドが転倒したり、ディスプレイが落下して、けがや破損の原因となることがあります。

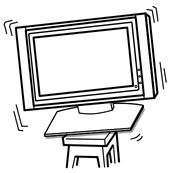
注意



安定している台の上に載せる

不安定な台の上に載せるとバランスを崩して転倒し、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

注意



スタンドにディスプレイを取り付けた状態で、ぶら下がらない

テーブルトップスタンドが転倒したり、ディスプレイが落下して、けがの原因となることがあります。

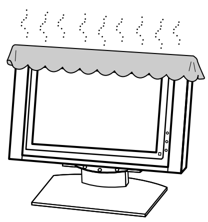
禁止



ディスプレイの通風孔をふさがない

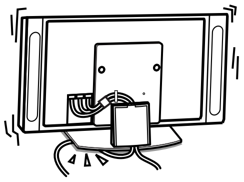
ディスプレイの上に布をかけて通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

注意



ディスプレイの電源コードおよびディスプレイケーブルをはさまないようにする

禁止



- ディスプレイをテーブルトップスタンドに取り付けるときは、電源コードおよびディスプレイケーブルをはさみこまないようにしてください。電源コードおよびディスプレイケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。
- テーブルトップスタンドを動かすときは、電源コードおよびディスプレイケーブルを踏まないようにしてください。電源コードおよびディスプレイケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。

取扱説明書で指定された方法で移動する

誤った方法で移動すると、テーブルトップスタンドが転倒または落下して、けがの原因となることがあります。

注意

電源コードおよびディスプレイケーブルを 足でひっかけない

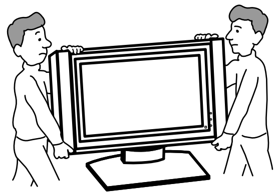
テーブルトップスタンドが転倒し、けがの原因となることがあります。

注意

ディスプレイを取り付けたまま動かさない

テーブルトップスタンドはディスプレイをはずしてから動かしてください。取り付けたまま動かすと腰を痛めたり、ディスプレイが転倒または落下して、けがの原因となることがあります。

禁止



⚠注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

指定機器以外の物を掛けない

このスタンドは指定機器専用です。指定機器以外の物を掛けると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

注意

はずれ防止ネジは必ずつける

付属のはずれ防止ネジでディスプレイをテーブルトップスタンドに固定してください。固定しないと、スタンドが転倒したり、ディスプレイが落下して、けがの原因となることがあります。

注意

設置上のご注意

- 組み立てるときは、床に傷がつくのを防ぐため、梱包材などを敷いてください。
- 設置場所は、堅くて平坦な面にしてください。設置場所によってはスタンドの変形や傾きが生じることがありますので下記のことをお守りください。
  — 畳、じゅうたん、カーペットなどの上に置く場合は板など堅い物を敷く
  — 直射日光が当たる場所や、暖房器具のそばに置かない
  — 高温多湿の場所や屋外に置かない

使用上のご注意

お手入れをする際には、やわらかい布で、から拭きしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5～6倍に薄め、柔らかい布に含ませて軽く拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの化学薬品はテレビスタンドの仕上げを傷めることがありますので、使わないでください。

これ以降の取り付け•設置手順は販売店様•特約店様用です。

販売店様•特約店様用

先に示した安全上のご注意をよくお読みの上、取り付けや設置、保守、点検、修理などを安全に行ってください。

設置は2人以上で行う

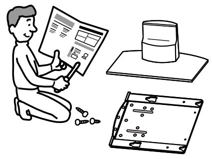
ディスプレイをテーブルトップスタンドに取り付けるときは、2人以上で行ってください。
1人で行うと腰を痛めたり、けがの原因となることがあります。


注意

組み立て手順に従って、しっかりと組み立てる

ネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、テーブルトップスタンドが傾いて転倒し、落下によるけがや破損の原因となることがあります。


注意



組み立てるときには、手や指を傷つけないように注意する

テーブルトップスタンドを組み立てるときや、ディスプレイを取り付けるときには、手や指を傷つけないようにご注意ください。

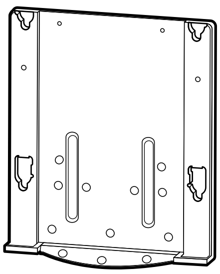
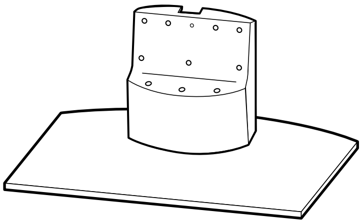

注意

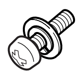
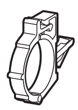
取り付け手順に従って、ディスプレイをしっかりと取り付ける

ネジを確実に締めてください。
ディスプレイがしっかり取り付けられていないと、ディスプレイが落下し、けがの原因となることがあります。


注意

部品を確認する

名　称	数 量
メインブラケット 	1
スタンド 	1

名　称	数 量
皿ネジ 	10
はずれ防止ネジ 	2
ケーブル留め 	1

組み立てる前に上記ネジに合った⊕ドライバーをご用意ください。

メインブラケットを取り付ける

メインブラケットとスタンドのネジ穴を合わせ、皿ネジ（10本）で固定する。

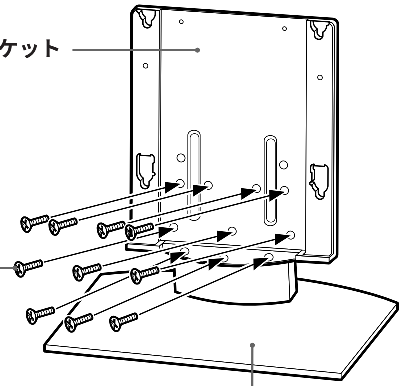
作業は2人以上で支えながら行ってください。
10本の皿ネジで一度仮留めをしたあと、しっかり締め直してください。

ご注意

スタンドをしっかり支えて、安定させた状態で取り付けてください。

⚠注意

電動ドライバーを使用する場合、締め付けトルクはおよそ2.45 N･mに設定してください。インパクトドライバーは使わないでください。
インパクトドライバーや指定外のトルク設定をした電動ドライバーを使用するとネジを過大なトルクで締め付けることになり、部品やネジを破壊し、製品が落下してケガの原因となります。



ディスプレイを取り付ける

⚠警告

全ての作業が終わるまで、電源コードをコンセントにつながないでください。機器などに電源コードをはさみこむと、ショートして感電する恐れがあります。
また、電源コードやディスプレイを引っかけると、転んだりスタンドが倒れたりしてけがの原因となることがあります。

1 ディスプレイをテーブルトップスタンドに掛ける。

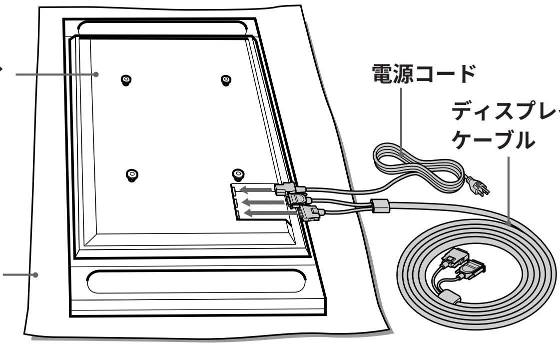
❶ ディスプレイに付属の電源コードおよびディスプレイケーブルをつなぐ。

ちょっと一言

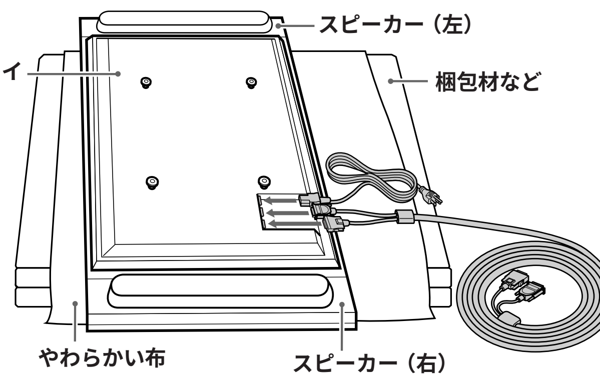
電源コードおよびディスプレイケーブルの接続については、フラットパネルデジタルテレビの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- スピーカー部分にディスプレイの荷重がかかると、スピーカーの変形や接触不良の原因になります。以下のことにご注意ください（KDE-P55HX2、KDE-P61HX2、KDE-P61HX2Nのみ）。
  - ディスプレイを持ち運ぶ際は、スピーカー部分を持たないでください。
  - ケーブル類をつなぐ際は、梱包材のクッションなどを、床とディスプレイ面の間に置いて、スピーカー部分が触れないようにディスプレイを載せてください。
- 必ずディスプレイが安定するように置いてください。
- ディスプレイ面に傷や汚れがつかないように、やわらかい布などで保護してください。



42インチ、50インチモデル



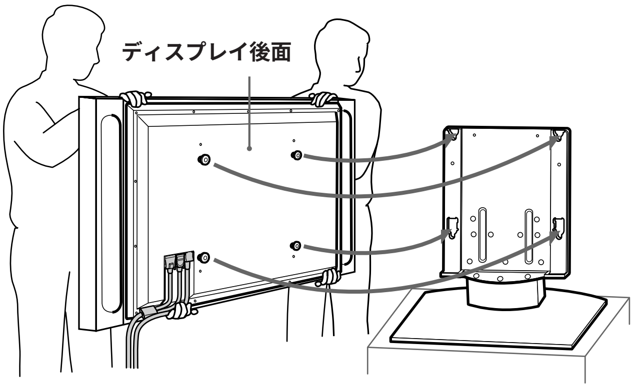
※イラストは61インチモデルです。

55インチ、61インチモデル

❷ ディスプレイの上下両端を2人以上で持って、ディスプレイ後面のフックをメインブラケットの穴に差し込み、4か所の穴に全てのフックが引っかかっていることを確認する。

ご注意

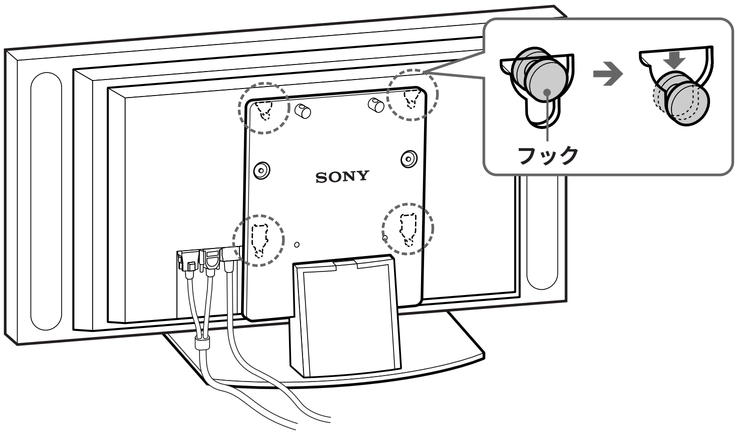
電源コードおよびディスプレイケーブルを足などに引っかけないようにご注意ください。



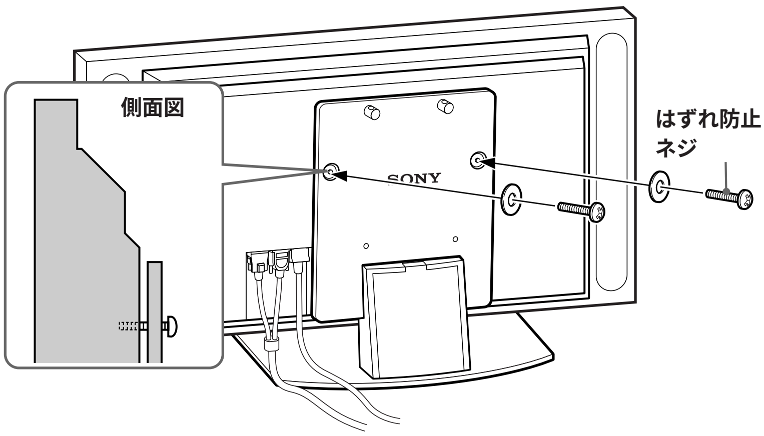
❸ メインブラケットの穴に差し込んだフックをまっすぐ下におろす。

ご注意

- ディスプレイは、穴の底までしっかりと差し込んでください。取り付け後は、ディスプレイが平行にかかっているかをご確認ください。
- ディスプレイを取り付けるときは、テーブルトップスタンドが動かないようにご注意ください。

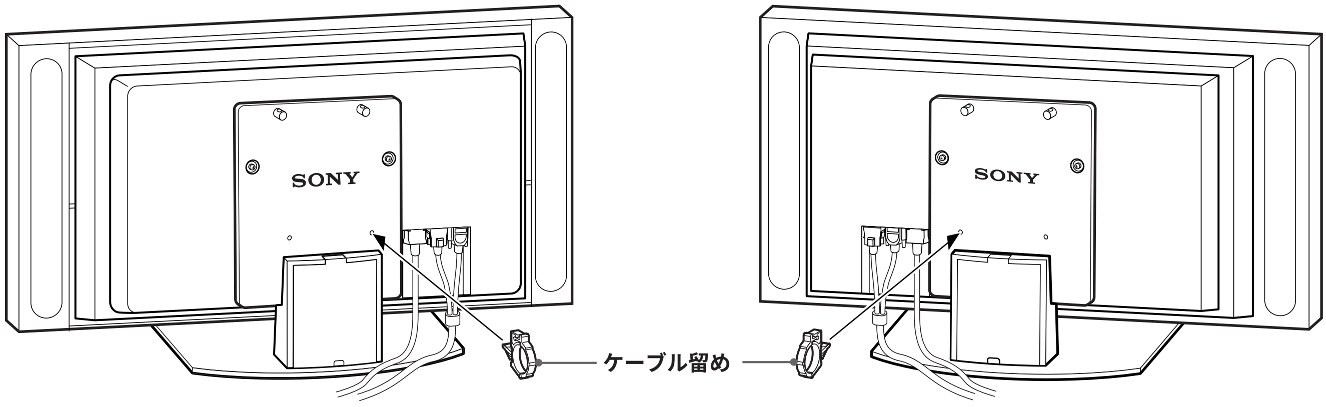


2 はずれ防止ネジ（2本）を使ってディスプレイを固定する。



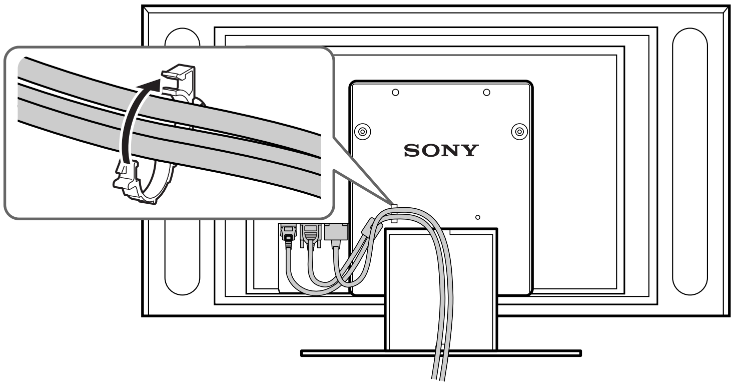
3 電源コードおよびディスプレイケーブルを固定する。

❶ ケーブル留めをメインブラケットに取り付ける。

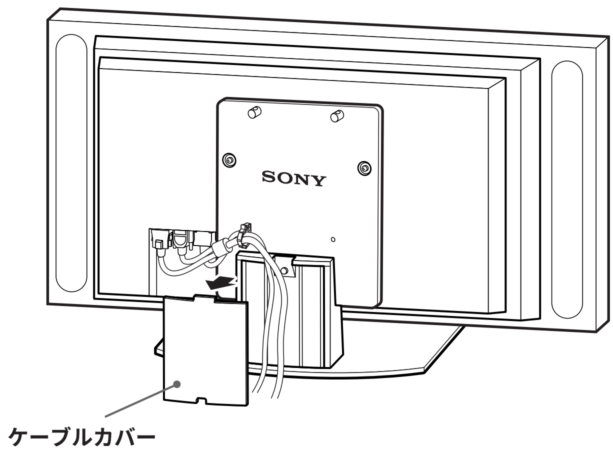


KDE-P55HX2

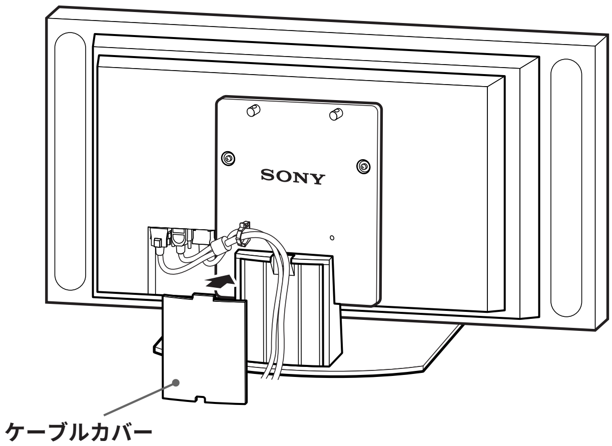
❷ ケーブル留めに電源コードおよびディスプレイケーブルを通して、コード類を留める。



❸ ケーブルカバーをはずして、スタンド内に電源コードおよびディスプレイケーブルを収める。



❹ ケーブルカバーを取り付ける。

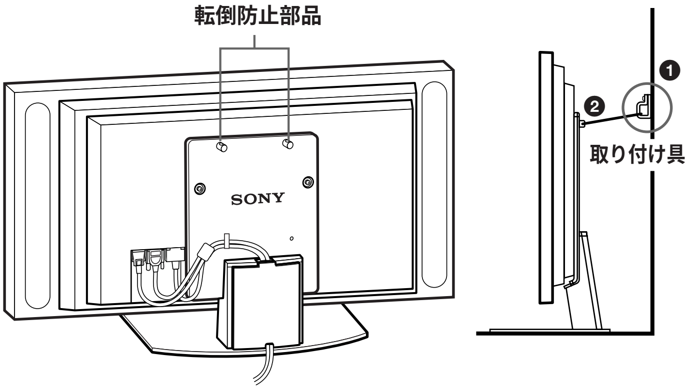


転倒防止の処置をする

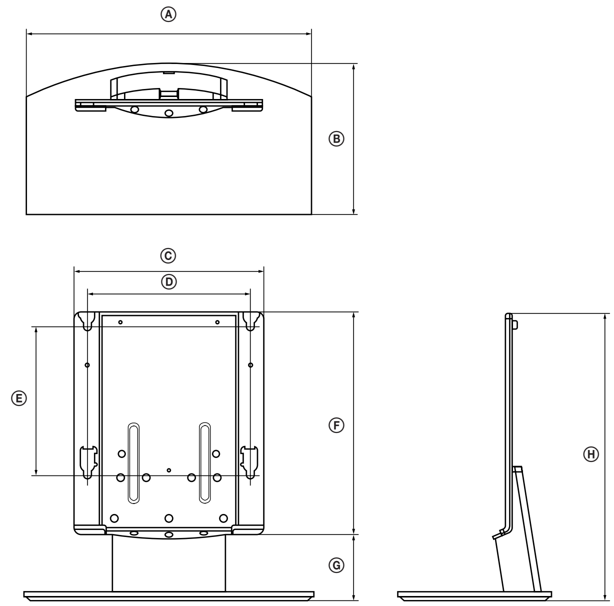
⚠警告　転倒防止の処置をしないと、ディスプレイが転倒し、けがの原因となることがあります。スタンドと壁や柱などをつないで、転倒防止の処置を行ってください。

あらかじめ市販のひもまたはクサリと、壁につなぐための取り付け具をご用意ください。

❶ しっかりした壁や柱に取り付け具を固定する。
❷ テーブルトップスタンドの転倒防止部品にひもやクサリなどを通して、壁側の取り付け具にしっかりとつなぐ。



主な仕様



		SU-P42T2	SU-P50T2
寸法（mm）	A	500	600
	B	295	321
	C	392	
	D	340	
	E	310	
	F	461	
	G	141	
	H	602	
質量（kg）		16.0	19.0

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター
● ナビダイヤル ········ 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX ···················· 0466-31-2595
受付時間：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

eco info
この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Japan